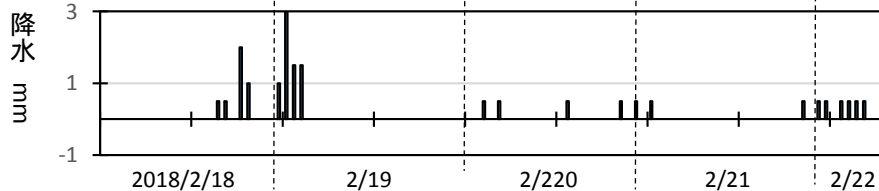
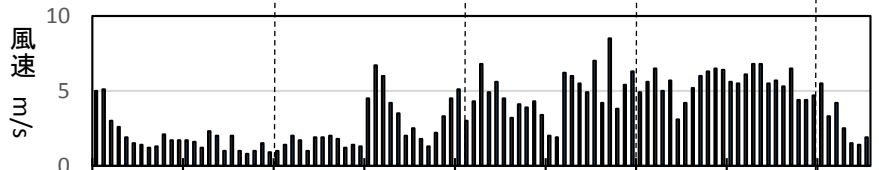
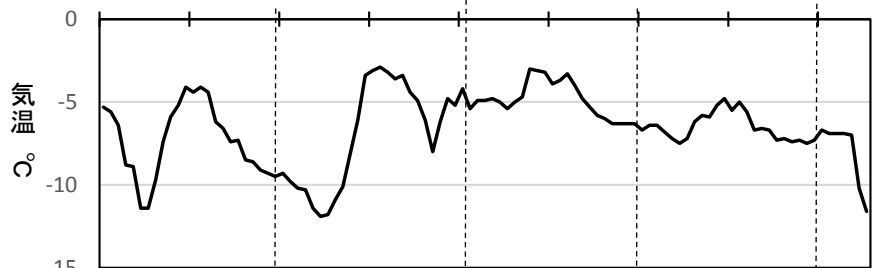
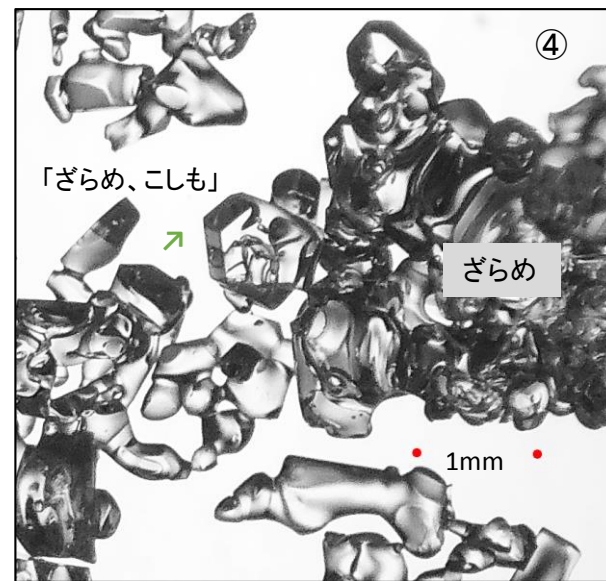
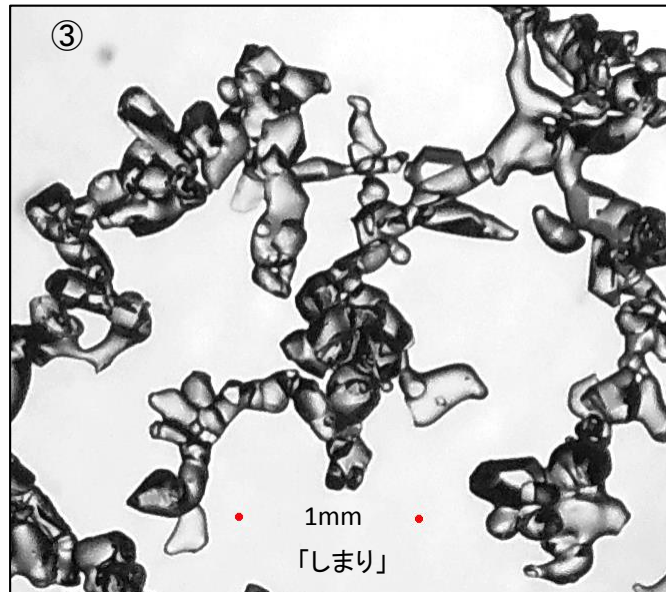
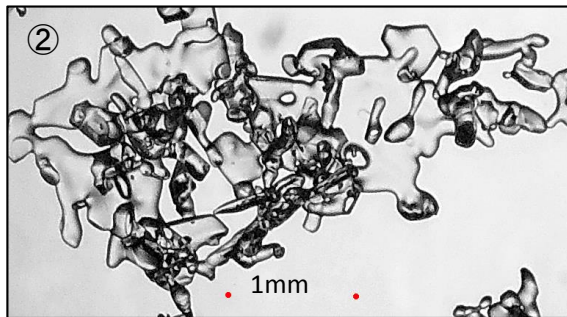
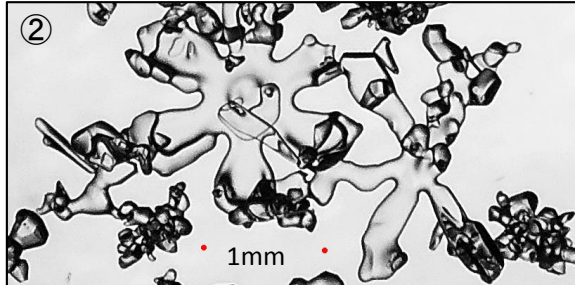


「こしまり、しまり」、樹枝状結晶が残っている

石狩アメダス



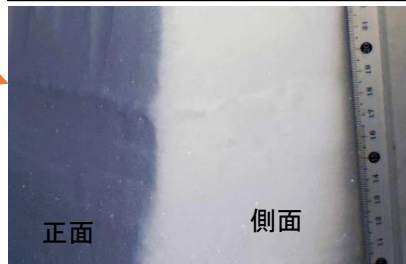
雲粒なしの、広幅系結晶を含む(厚さ数ミリの弱層)

「しまり」:丸みのある小さな粒の集合

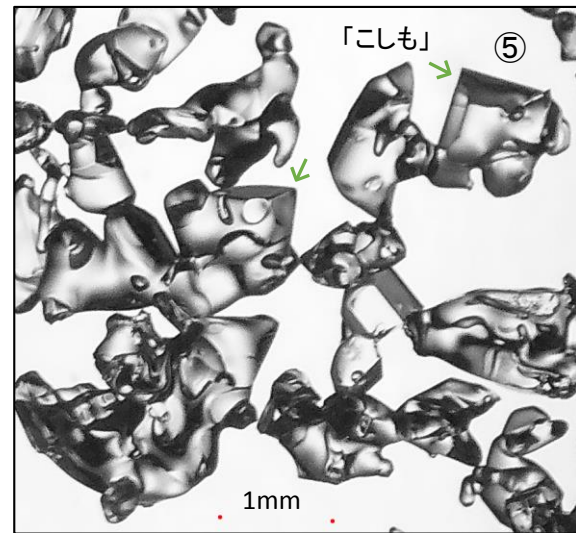
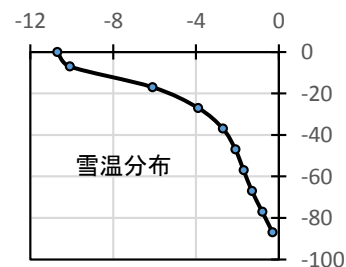
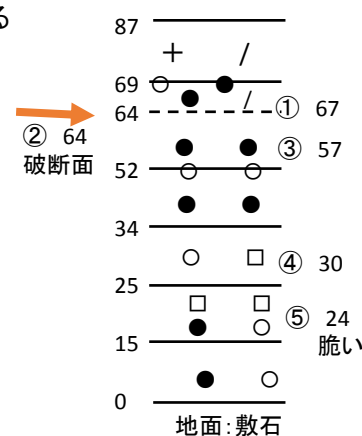
➤:こしも、平らな面、角度がシャープ(こしもに成長中)

破断位置は最初、断面の目視では確認できなかった

破断面  
64cm



弱層テスト 肩:6回。破断時、雪粒が手前に飛び出した



2018/2/22 8:00 気温 -6.5°C、低温が続いたので、34cm以下では「こしも」が顕著(角がシャープ)。64cmで破壊、前回(2/18)と同じ層、まだ「雲粒なし結晶②」を確認できた。